



第9弾の活動レポートをお手にとりいただき、ありがとうございます。今年も、自身の活動だけでなく、議会や町の動き、湯河原の未来に役立つ情報を少しでも分かりやすくお伝えできる

よう、毎月発行を目指して取り組んでいきます。このレポートが、少しでも皆さまのお役に立てれば嬉しいです。ご意見、ご要望なども、お待ちしております。

レポート 01 健康寿命の延伸を目指して

昨年3月の選挙時に訴えた活動方針「健康寿命をアップ」について、改めて考える機会として、今回のトピックスにまとめました。

12月24日、厚生労働省が2022年の「健康寿命」の推計値を公表しました。新型コロナウイルスの影響により平均寿命が低下し、それに伴って健康寿命も短縮したとのことです。(右図参照)

ただし、**平均寿命と健康寿命の差(生活のサポートが必要な期間)が縮まり続けている点**は、前向きに捉えたいと思います。

健康寿命を伸ばすことは、**医療費や介護費の負担を軽減するだけでなく、労働力の確保**にもつながる重要な課題です。

先月号でご紹介した長寿健康祝い金に関しても、長寿をお祝いすることはとても大切だと感じる一方で、フレイルや認知症の予防など**元気に自立して暮らせる環境を整えるための取り組みや、高齢者支援にも、さらにしっかりと予算を確保**することも、大切だと感じます。

健康寿命とは?・・・簡単にいうと

元気で自分のことを自分でできる期間のこと。
病気や介護が必要になる前の時間を意味し、友人や家族と笑顔で過ごすためには、日々の健康管理が欠かせません。
特に、加齢とともに筋力や認知機能、社会とのつながりなど心身の活力が低下する「フレイル」を予防することが重要です。

フレイルを予防するための
3つの心がけ

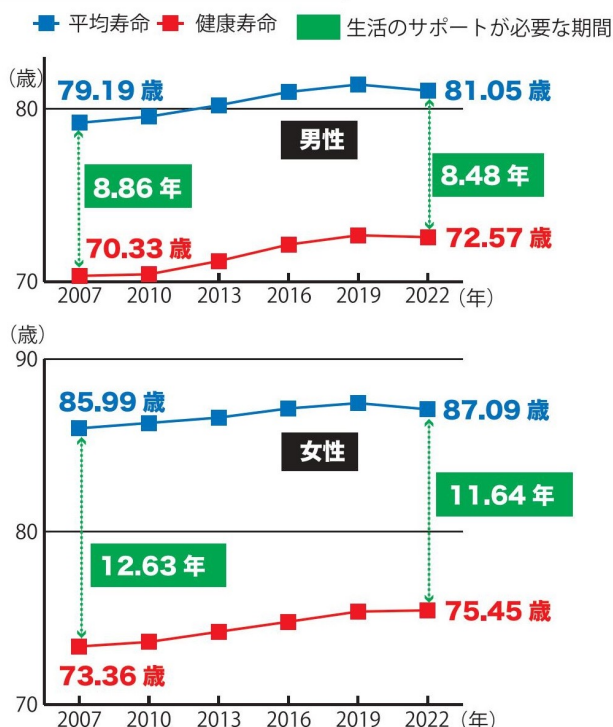
栄養
しっかり
食べて

運動
しっかり
動いて

社会参加
みんなで
楽しく

健康寿命と平均寿命の推移

出典：厚生労働省



“健幸なまち” 湯河原へ

みなさんは、湯河原町の「湯ったりゆがわら『健幸』プラン第2期計画」をご存じでしょうか。この計画は令和7年度までを目標に、湯河原町が具体的な取り組みを示したものです。

健康増進については、私も他の自治体の「健康まちづくり」など先進事例を学んでいます。「健康まちづくり」とは、住民の健康と幸せを大切にしたいまちづくりの考え方です。

『「健幸なまち」湯河原』を目指し、議員として皆さんとともにまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。

「健康まちづくり」という考え方

出典：スマートウェルシティ首長研究会

- 出かけたくなるまちが整備される(生きがいにつながる活動もできる)
- まちを(あるいはまちで楽しむことによって)自然と歩いてしまう
- 目的地への移動として公共交通が便利に整備されており、結果的に歩いてしまう、歩かされてしまう

行政主体で取り組む5つの健康まちづくり施策

- ① 社会参加(外出)できる場づくり
- ② 自助を強める取り組み
- ③ 快適な歩行空間
- ④ 過度の車依存から脱却を支援できる公共交通の再整備
- ⑤ まちの集約化(コンパクト&ネットワーク)

湯河原町においては

- 町民が支えあう仕組みづくり
 - 運動推進、健康管理の見える化
 - 町内遊歩道の補修・整備
 - 路線バス問題の解消
 - デジタル技術の活用(DX)
- などを課題と捉え、「健幸なまち」を考えてまいります!

レポート 02 みやのうえ保育園の整備事業について

12月24日、「みやのうえ保育園の整備事業変更」を議題とする臨時委員会が開催されました。私は委員ではないため傍聴での参加となりましたが、さまざまな視点から活発な議論が交わされました。その中で特に注目したのは、**整備内容や工期の変更がなぜ必要になってしまったのか**という点です。

現在、物価上昇による整備費用の増加が懸念され、近隣自治体では入札辞退や計画の見直しも起きています。



同様の事態を湯河原町で防ぐためにも、行政には適切な対応を求めたいと考えています。また、整備内容については町民や通園予定の親御さんに寄り添った視点で進めていただきたいと思います。
※ 議論内容などは今後の報告会などでお伝えいたします

レポート 03 世代を超えた交流づくりを！

年末の28日、宮上公園で有志主催のもちつきイベントが開催され、私も参加しました。昔ながらの杵と臼を使い、地元の皆さんや親子連れが集まり、会場は大盛況。お餅をついて味わいながら、世代を超えた交流が生まれる温かい時間を過ごしました。

近年、子ども会が減少する中、このような貴重な機会を季節を問わず各地域で実施することの大切さを改めて実感した1日でした。



第2回 ヤタカチ餅つき大会

レポート 04 議会報告会について

「今年、議会報告会はやらないの？」という声をいただいておりますが、議会では現在開催に向けて準備を進めています。

議会は**行政の広報役ではなく、何を課題と捉え、どのような議論や活動を行っているのかを住民の皆さんにお伝えし、議会そのものを知っていただくとともに、関心を持っていただけるよう準備を進めています。**今後の展開について、ぜひご期待ください！

■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL：090-3432-6497

E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



ニュース

第3回 町民対話会を宮上会館で開催します！

前号でお知らせしたとおり、地域の皆さまの声をより身近にお伺いするため、**第3回町民対話会を宮上会館で開催します。**

宮上地区以外にお住まいの方も、もちろん大歓迎です！ぜひお気軽にご参加ください。皆さまのご意見も、お待ちしております！

第3回 笠原すすむ町民対話会

会場：宮上会館

日程：2月2日(日) 受付開始 14:30

開会 15:00 終了 16:30 (※予定)

内容：① 議会(活動)報告 ② 対話会(意見交換)

参加費：無料(当日参加も可能です！)

※ 駐車スペースが少ないため、お車でのご来場はご遠慮いただきますようご協力をお願いします。

問い合わせ・参加ご希望の方は笠原すすむまでご連絡ください。

レポート

12月 活動報告

毎号記載しているマニフェストに対する自己評価や活動状況の報告は、町民の代表として活動の透明性を高める大切な取り組みと考えています。

本年も引き続きこれらを継続し、皆さまに活動状況を分かりやすくお伝えしてまいります。

(※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。)

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①: 4つの活動方針

健康寿命をアップ

★★★

町民のつながりづくり

★★★

子育て世帯への支援

★★☆

人を呼ぶ湯河原へ

☆☆☆

マニフェスト②: 2つの約束

川端公園再整備の議論

☆☆☆

移動手段の早期検討

★★☆

12月の主な活動

- 広域行政特別委員会 (12/2)
- 湯河原町・真鶴町広域行政推進協議会 (12/2: 傍聴)
- 環境・観光産業常任委員会 (12/3)
- 公の施設等整備調査特別委員会 (12/3・24: 傍聴)
- 神奈川県フレイルサポーター交流会・意見交換会 (12/4)
- 総務文教・福祉常任委員会 (12/5・24: 傍聴)
- 本会議 (12/9) ● 議会運営委員会 (12/9: 傍聴)
- 議会だより編集委員会 (12/9)
- 議会全員協議会 (12/9)
- 神奈川県知事 県民対話会 (12/11)
- つくばウェルネスリサーチ勉強会 (12/13)
- 湯河原真鶴衛生協議会 (12/16: 傍聴)
- 青空カフェ (12/18)
- 教育委員会定例会 (12/18: 傍聴)
- フレイルサポーター養成講座 (12/23・24)
- 五所神社祭典 (12/31)
- 駅頭 挨拶 (1日間) / 公園ラジオ体操 (6日間) / 町民個別相談会